

## 高機能換気設備とは

今回のリニューアル工事を機に、うお健ビル3階の大宴会場に10台、7階のステーキハウスジョイブルに2台の高機能換気設備を導入致しました。当ビル内では引き続き、感染症予防対策には万全を期してお客様をお迎えいたします。

ご安心してご来店ください。

以下は高機能換気設備についてご説明させていただきます。

室内の空気を入れ替えるためのシステムは、**総じて「換気設備」と呼ばれています。**

換気設備は、屋外から新鮮な空気を取り入れる「**給気設備**」と、室内で発生した汚れた空気を外に排出する「**排気設備**」に分けられます。

給気設備と排気設備は必ず対（ペア）で設置され、原則として全ての建物に設置をする義務があります。

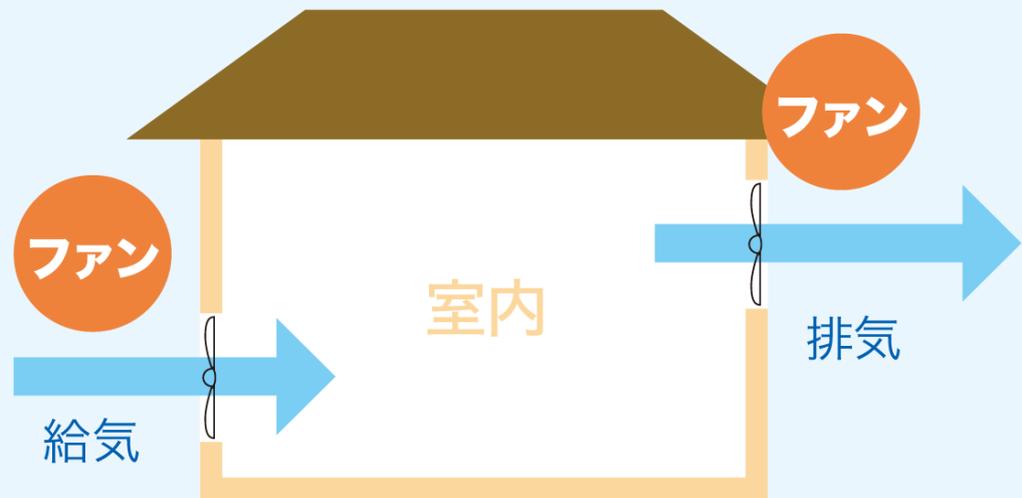
室内で発生する汚染空気には、有毒ガスや粉じん、臭気などがあり、施設の用途や広さなどによって必要とされる換気設備は異なります。

換気は自然の空気の流れによって行われる「**自然換気**」と、機械を使って強制的に行う「**機械換気**」に分けられます。

機械で強制的に換気を行なう機械換気は、「第一種」、「第二種」、「第三種」の3種類に分けられており、それぞれ給気設備と排気設備の組み合わせによって区別されています。

## ・ **第一種換気設備**

## 第一種換気



第一種換気設備とは、給気と排気の**両方を機械で行う**換気設備です。

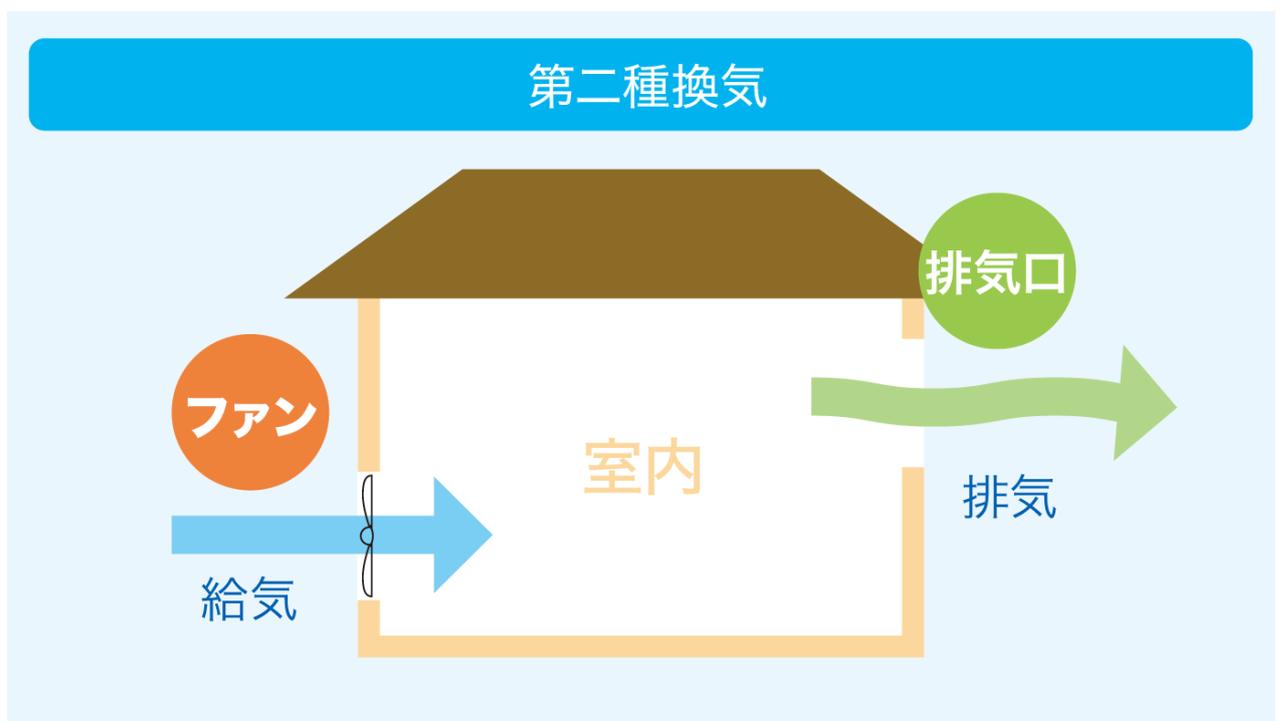
給気と排気の両方に機械を用いることで、室内と屋外との気圧差を調節でき、すき間風を防止することができます。

また確実に給排気を行なうことできる他、給気の際に空気清浄フィルターを通すことで空気浄化ができるというメリットもあります。

主に戸建て住宅や集合住宅、また不特定多数の人が集まる集会場などでも有効とされている換気方式です。

3種類ある機械換気の中でもっとも**コストが高い**という特徴があります。

## ・ 第二種換気設備

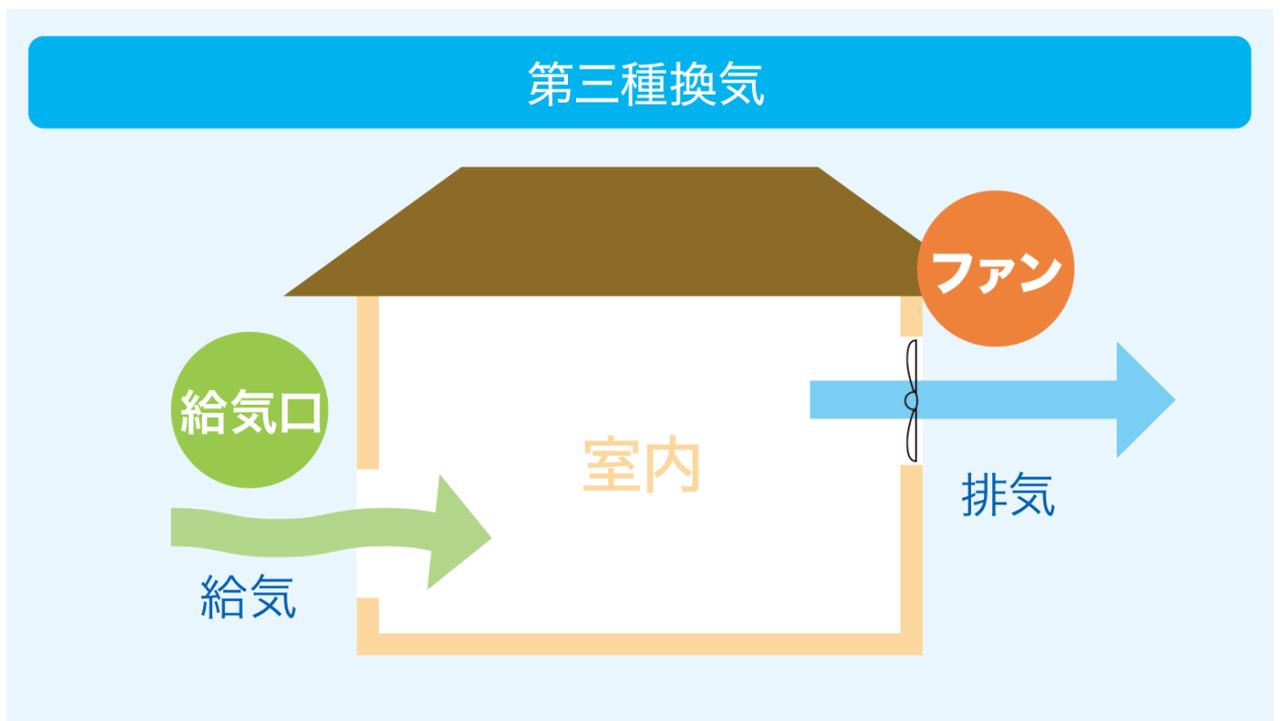


第二種換気設備とは、**給気を機械で行い、排気は排気口から自然に行う方式**です。

他室からの汚染空気の進入を防ぐのに効果的な換気手法で、主に手術室やクリーンルームで使用される方式です。

第二種換気設備は冬場に気密性の低い建物で使用すると、湿った外気が室内に侵入して結露を引き起こす可能性があるので注意が必要です。

### ・ 第三種換気設備



第三種換気設備とは、給気口から自然給気を行ない、機械で強制的に排気を行うシステムです。

比較的**低コスト**で室内の汚染空気を外に排出することが可能で、主にトイレや駐車場、ゴミ置き場、工場などで導入されることが多いシステムです。

また古い住宅や飲食店でも、この換気方式を採用している場所は多く残っています。

給気の量に比べて排気の方が大きいため、室内が減圧して（負圧になって）**扉を開ける際に重たく感じる**などの現象が起こりやすくなります。

---

## ◎ 高機能換気設備と通常換気の違いとは？

高機能換気設備とは、「**第一種換気**」の設備を発展させたものです。

換気とは一般的に、外気を室内に取り入れる代わりに室内の空気を外に排出し、空気の循環を促すシステムです。

例えば夏に**冷房を効かせた部屋で通常換気を行なう**と、適温に冷やした室内の空気が外に排出されてしまうばかりか、外の温かい

空気が室内に侵入してくるので、どうしても**冷房の効率が悪くなります。**

冬の暖房でも同じことが言え、光熱費が高額になるほか、CO2の排出量が増えて地球温暖化の原因になるなどのデメリットがあります。

一方で**高機能換気設備**では給気と排気を一台の機械にまとめることで、お互いに「熱交換」を行い、**室内の温度を保ったまま換気**をすることができます。

また外気からの有害物質をフィルターでシャットアウトできるので室内の空気がクリーンに保たれ、また**窓を閉めたままでも換気**ができるため防音効果が得られるというメリットがあります。

## ◎ **高機能換気設備はコロナウィルス対策として国の支援事業の対象に**

現在世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルスは、換気がうまくできていない「**密閉空間**」で**感染が広がりやすい**とされています。

新型コロナウイルス対策のため、現在では住宅をはじめとした人が集まる施設での十分な換気が求められています。

しかし、従来の換気設備では感染予防に必要な換気が十分に行われていないケースが多く、結果として「密閉空間」となりやすい**飲食店を避ける人が多くいる**のが現状です。

環境省はそうした現状を踏まえ、経営に大きなダメージを受けている中小の飲食店に向けての施策をついに打ち出しました。

その施策とは、新型コロナウイルス対策の一環として、飲食店などを対象に「大規模感染リスクを低減するための**高機能換気設備等の導入支援事業**」として、**高機能換気設備や空調設備等の導入費用に対する補助**を行うことを決定しました。

#### ■ 事業目的

不特定多数の人が集まる飲食店等の業務用施設に対して、換気設備をはじめとする高効率機器等の導入を支援することにより、新型コロナウイルス等の感染症の拡大リスクを低減するとともに、業務用施設からの CO2 排出量を削減する。